



# 平成30年4月9日 島根県西部を震源とする地震に関する 第1回鳥取県災害情報連絡会議

**【日 時】** 平成30年4月9日（月）11：00～

**【場 所】** 災害対策本部室（県庁第2庁舎3階）等

**【参加者】** \*総合事務所等TV会議での参加者を含む  
知事、統轄監、危機管理局、元気づくり総本部、総務部、  
福祉保健部、生活環境部、県土整備部、各総合事務所、  
警察本部、鳥取地方気象台  
※各市町村、消防局等に衛星で配信

# 目的

平成30年4月9日に発生した島根県西部を震源とする地震の被害状況と本県の支援等を確認する

# 次第

- 1 地震の概要等について
- 2 被害状況等について
- 3 国等の対応状況について
- 4 本県の支援について
- 5 注意喚起、備え

# 1 地震の概要等について

## ※気象台説明資料を参照

### ◆地震の概要(気象庁)

- (1)発生日時:平成30年4月9日 1時32分頃
- (2)震央地名:島根県西部
- (3)震源の深さ:約12km(暫定値)
- (4)規模:マグニチュード6.1(暫定値)
- (5)最大震度:5強(島根県大田市)
- (6)県内最大震度:震度4(米子市、境港市、日野町)

## 2 被害状況等について

### ◆ 島根県の対応状況

- 1時32分に災害対策本部を設置(震度5強で自動設置)
- 5時から災害対策本部会議(第1回)を開催
- 5時50分に自衛隊に災害派遣要請(大田市への給水活動)

### ◆ 被害の概況

※消防庁(第5報、9時現在)、島根県災害対策本部資料(5時)、大田市発表(8時)等より

- (1) 人的被害 程度不明5名(大田市4名、出雲市1名)
- (2) 住家被害 調査中(大田市 ひび割れ・壁崩落など78件)
- (3) 水道被害 調査中(大田市 水道管破裂34件、断水108戸など)
- (4) 停電 調査中(大田市 26戸)
- (5) 避難状況 大田市(避難所開設 50箇所、避難者 124名)  
川本町(避難所開設 5箇所、避難者数 調査中)

# 3 国等の対応状況について

## ◆政府の対応

4月 9日 01:32 消防庁災害対策本部設置(国民保護・防災部長が長)

4月 9日 01:34 消防庁が島根県・大田市に被害状況照会

4月 9日 01:36 総理大臣官邸の危機管理センターに  
官邸連絡室設置

⇒「関係府省が連携し対応に全力を挙げます」とツイート。

4月 9日 02:23～ 陸自UH-1×3(防府、八尾)、海自SH-60×1(舞鶴)、空自UH-60×1(芦屋)が情報収集  
※火災等なし

4月 9日 05:50 島根県の要請に基づき自衛隊が災害派遣

⇒給水用車両(1t水トレーラー)を、米子駐屯地から3台、出雲駐屯地から2台。

# 4 本県の支援について

## ◆ 島根県に対する支援申し出を実施

※2:35、7:10に対策全般、8時に防災ヘリについて支援申し出  
現時点で支援要請なし

＜支援準備を行っている対策＞

- ・県防災ヘリ支援
- ・建物・宅地応急危険度判定及び建物被害認定職員派遣(建築・土木技師)
- ・給水支援
- ・職員派遣(避難所運営要員、保健師等)
- ・物資支援(トラック協会の協力で輸送)

## ◆ 情報連絡員(リエゾン)の派遣

- ・情報連絡員(2名)を島根県災害対策本部に派遣

※4時15分に出発、6時40分に到着。情報収集活動中。

- ・建物・宅地応急危険度判定及び建物被害認定に係るコーディネートの  
建築・土木技師(各2名)を派遣(9時30分に出発)

## ◆ 対応方針

引き続き、島根県の被害状況について情報収集・把握し、被災地の応急対策への支援及び早期復旧に向けた支援を積極的に実施する。

## 5 注意喚起、備え

- ・揺れの強かった地域では、今後1週間程度は、最大震度5強程度の地震に注意し、特に今後2、3日は強い揺れをもたらす地震が発生することが多くあり、十分に注意していただきたい
- ・引き続き、家具の固定、食料・飲料などの備蓄、非常用持ち出しバッグの準備、ご家族同士の安否確認方法、避難場所や避難経路の確認等に取り組んでください。